

宇津木台 森遊会 実施報告

「第2回定例活動」

No.2019-02

実施日	2019年5月26(日) 10:00~12:00	天候: 晴れ	記録: 金森
場所	宇津木台緑地 (八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者: 8名 (男性6、女性2) 矢島、井手、吉川、中村(弘)、田原、伊東、川田、中野 インストラクター: 金森		

実施内容

活動9年目の第二回目。5月24日に実施した八王子市立石川中学校2年生約200人による体験学習授業の後片付けと竹林の整備を行う。授業では笹を刈り、低木を皆伐して明るく綺麗な雑木林に蘇らせることにより身近な緑や環境に興味を持ってもらう狙いがあった。短時間の実習ではあったが何かを感じ取って、興味を持つきっかけになったのではないかと感じた。機会を与えてくれた先生方、支援のスタッフに感謝する。今年も怪我は無かったが、閉会式で暑さのため、気分が悪くなった生徒がいた。

班によっては刈り残しがあるため移動しながら全員で刈ってゆく、体験学習のお陰で、年々、笹が減っており、刈り残しも減っている。小川の終点に小さな折り畳み机が不法投棄されていたので回収した。

竹林では駆除の後に出てきた筍が竹になる直前だったので全て伐採した。3mほどのものは竹水を採るため穂先筍を収穫して下は残した。既に、穂先筍を採ったものがあり、溜まった竹水を試した。



中学生200人の体験学習は人海戦術 すっかり綺麗になった



刈り残しや落とし物を確認していく



竹林は1か月前に駆除したにもかかわらず、細い竹が無数に出ている 若竹は伐りやすい

また生えてきそう



ツチアケビ



キアシドクガの蛹



竹水を試す



大きなハエトリグモ



梅の実の季節



穂先筍を持ち帰る



皮を剥く



量は少ないが美味

連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋小1個を指定の場所に置く。不法投棄の机1個を報告。